

5月12日は、この日に民生委員制度が創設されたことから「民生委員・児童委員の日」と定められています。また、12日からの1週間は、活動強化週間です。今回は、地域福祉の向上に努める民生委員・児童委員の活動について紹介します。

身近な福祉の相談役として、安心して暮らせる地域を支えます

生活上の心配ごとの相談や福祉サービスや施設の紹介を行うなど、皆さんと福祉をつなぐパイプ役となって、地域の課題解決に向けたお手伝いをしています。



塩浜地区で 民生委員・児童委員歴30年!

四日市市民生委員児童委員協議会連合会
会長 石田 静代さん

「おはよう。毎日お元気ですね。」と自転車で走っている私に掛けてくださる言葉に、「ありがとう。おかげさまで。」と返事ができることを幸せだと感じます。民生委員・児童委員として、地域の皆さんに声掛けをし、雑談の中から信頼関係を築き、人々の暮らしを見守ってきました。その自分が、逆に優しいまなざしと心で支えられていることに感謝しています。

民生委員の活動は、地域の皆さんに育てていただいている実感と、さまざまな出会い「一期一会」による心の充実があります。これからも住み慣れたまちで、安心して暮らすことのできる地域社会づくりを目指し、前向きに歩んでいきたいと思っています。



地域の皆さんとの触れ合いを大切にしています



世代間交流イベントを地域で開催。自然と会話が弾みます

5月12日～18日 活動強化週間には

民生委員・児童委員の活動のあらましを皆さんに知っていただくため、毎年、チラシやPRカードなどを使って、周知に努めています。

「民生委員・児童委員、主任児童委員」の一斉改選が行われます

委員の任期は3年間で、現在の委員が平成25年11月30日で任期満了となるため、12月に一斉改選が行われます。

どうやって民生委員になるの?

- ① 6～8月に、それぞれの地域で福祉に理解のある人が住民の中から選ばれます
- ② 自治会や社会福祉関係団体の代表などで構成される「地区民生委員推薦準備会」を通じ、市で設置された「民生委員推薦会」でその審議が行われます
- ③ 三重県知事に推薦され、知事は「地方社会福祉審議会」で意見を聴いた後、厚生労働大臣に推薦を行います
- ④ ③を受けて、厚生労働大臣が委嘱を行い、民生委員・児童委員、主任児童委員となります

地域に根ざした思いやり
広げよう
5月12日は「民生委員・児童委員の日」です



「四日市にも博物館を!」と多くの皆さんの声をいただいて、博物館が開館したのは、平成5年11月1日。6、7日には、市民公園(博物館前)で鯨船の演技が披露されるなど、盛大に開館を祝いました。また、開館前には皇太子ご夫妻のご来館があり、華々しいスタートを切りました。

四日市Plus 博物館開館20周年

歴史と文化の拠点として、 博物館が新たな一歩を踏み出します

今年11月に博物館が開館20周年を迎えます。今回は、平成27年3月完成予定のリニューアル計画の一部と20周年を記念して行われる事業を紹介します。

平成27年3月 博物館リニューアル!

学ぶことの楽しさを知り、
何度も訪れたい博物館へ

博物館への「(仮称)四日市公害と環境未来館」の併設にあわせて、常設展示とプラネタリウムを平成27年3月にリニューアルします。

常設展示は、四日市の各時代の特徴を象徴する建物を原寸大で再現し、従来の見るだけの展示から、歴史・文化を体感できる空間として整備します。

プラネタリウムは、最新鋭の投映機器を導入し、「宇宙からみた地球、宇宙からみた四日市」という新たな視点から、地球や郷土の美しさに触れ、環境を考える場として、また観光拠点として整備します。

20周年記念事業を豪華に開催

20周年を記念した特別展とプラネタリウム番組は、多彩な内容で、皆さんの創造性を高めます。

■現在から過去、そして未来を感じることのできる展覧会

6月9日(日)まで
ちようかん
四日市鳥瞰図 しんきろう
本城直季写真展

四日市の風景写真を初公開!

実際の風景をミニチュア風に撮影する手法で脚光を浴びている本城直季さんの写真展。四日市のコンビナートや学校、まちの風景などを撮った写真もあります。

7月20日(土)～9月1日(日)
もといけ
本池秀夫 革の世界展
中部圏で初公開!

本池秀夫さんによる革で作られた等身大のキリン、象やゴリラなどのさまざまな動物や、人々の生活風景などを展示します。

9月21日(土)～11月17日(日)
日本近代洋画への道

日本近代洋画誕生のあゆみを、高橋由一の「鮭」などの名品とともに展示します。

平成26年
1月18日(土)～3月2日(日)
昭和の暮らし展

生活道具を中心に、昭和の暮らしの移り変わりを紹介します。小学3年生で学ぶ「くらしのうつりかわり」への学習支援として、評判の良い企画展です。

■ここにゆうどうくんに会える! プラネタリウム番組

光が彩るよっかいち
ここにゆうどうくんと行くナイトツアー!

10月5日(土)～
平成26年2月2日(日)

ここにゆうどうくんと一緒に四日市の名所を巡り、宇宙に飛び出して、国際宇宙ステーションまで行く壮大な物語。四日市の美しい夜景や宇宙から望む地球などが楽しめます。

※料金など詳しくは、博物館にお問い合わせいただくか、博物館ホームページ (<http://www.city.yokkaichi.mie.jp/museum/>) をご覧ください

